



バイクのことなら

株式会社バイク王&カンパニー
証券コード：3377

BIKE 王

株主の皆様へ

第22期 上半期

2018年12月1日～2019年5月31日

株主通信

トップメッセージ

安定的な収益構造の構築への取り組みが奏功し、
大幅な増収増益を達成いたしました。

代表取締役社長執行役員

石川 敏彦



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第22期(2019年11月期、以下22期)第2四半期決算の概況についてご報告申し上げます。

▶ 当第2四半期累計期間の業績概況について

当社は、ビジョンとして掲げる「バイクライフの生涯パートナー」の実現に向けて、従来のバイク買取専門店としての「バイク王」から、バイクに係る全てのサービスを総合的に提供する「バイクのことならバイク王」と言われるブランドへ進化を続けております。

また、継続的に複合店(従来の買取に加え新たにリテール販売を開始した店舗)を拡大し、お客様とのタッチポイントを増加させるとともに次の成長に向けた経営基盤の構築に取り組んでまいりました。22期においては、「仕入車輛の量と質の確保」、「仕入価格の適正化」および「リテール販売台数の増加」を基本戦略とし、さらに「複合店に適したMD(マーチャライジング)サイクルの確立」、「店舗運営の生産性向上」、

「人財育成の強化」、「人事制度の拡充」に取り組むことにより、ビジョンの実現、持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指しております。

方針

仕入車輛の
量と質の確保

高収益車輛の増加

仕入価格の適正化

価格決定体制の継続

リテール販売台数の
増加

集客力の向上

MDサイクルの確立

店舗運営の生産性向上

人財育成の強化

人事制度の拡充

21期に奏功した三つの取り組みを軸に
22期は持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指す

前述を踏まえ、当第2四半期累計期間においては、高収益車輻への対応時間を確保するための仕入業務オペレーションの継続的な強化、繁忙期における人員体制の見直しに加え、WEBを中心とした効果的な広告展開とともにマスメディアの媒体構成の最適化を図りながらバイク王を想起させる広告宣伝活動を推進いたしました。さらに、MDによるデータベースの一元化を推進するとともに、継続的な仕入プロセスの見直しによって仕入価格の適正化を図ったほか、主として21期に複合店化した店舗の貢献によりリテール販売台数は増加し、収益性が改善いたしました。出店については、複合店を新たに2店舗出店したほか移転統合したことにより、全58店舗のうち52店舗が複合店となりました。

このように、車輻における質の向上およびリテール販売台数の増加により売上高および売上総利益は前年同期を上回りました。

営業利益以降の各段階利益につきましては、売上総利益の増加にともない営業利益は黒字に転じるとともに経常利

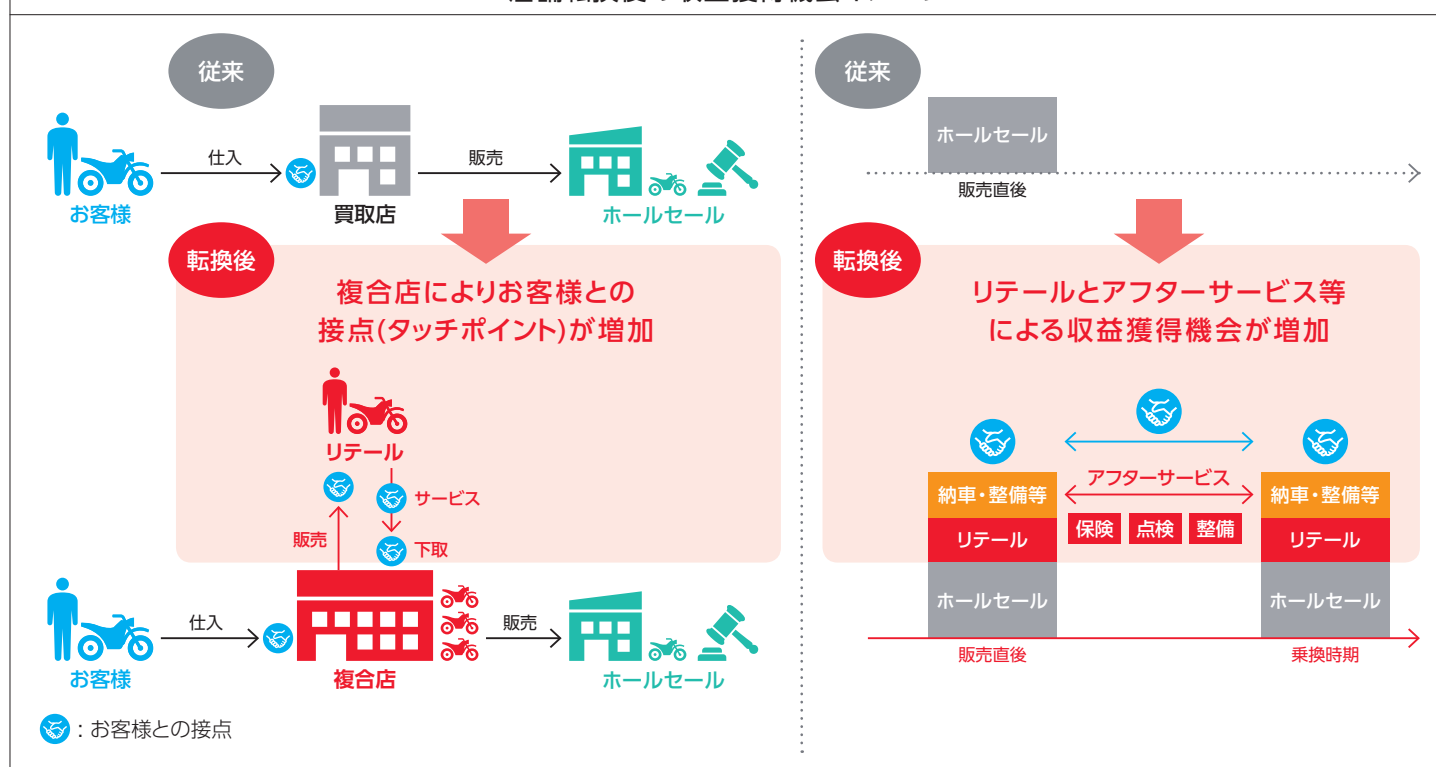
益および四半期純利益も前年同期を上回り大幅な増収増益となりました。

	21期 上半期	22期 上半期	増減額	増減率(%)
売上高	9,696	10,112	416	4.3
営業利益(△損失)	△ 27	115	142	—
経常利益	37	172	134	357.8
四半期純利益	10	66	55	523.9

また通期の業績予想を、最近の業績動向を踏まえ、下表のとおり修正いたしました。

	前回予想	今回予想	増減額	増減率(%)
売上高	20,000	20,200	200	1.0
営業利益	70	130	60	85.7
経常利益	190	240	50	26.3
当期純利益	90	100	10	11.1

店舗転換後の収益獲得機会イメージ



▶ 配当について

当社は、配当を株主還元における重要施策と考えており、安定的な配当を行うことを念頭に置きつつ、業績等を勘案したうえで配当金額を決定しております。

この方針に則り、22期の中間配当につきましては、期初予想どおり中間2円とし、年間配当は4円を予定しております。

最後になりますが、当第2四半期累計期間は売上高の増加に加え収益性の改善により、営業利益は黒字に転じることとなり、経常利益および四半期純利益はいずれも前年同期を上回り、大幅な増益となりました。今後においても持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指してまいります。引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

トピックス

全国から数多くの絶版車を集めて生まれ変わりました!

年間約11万台の取り扱い実績を誇るバイク王には、全国から数多くの旧車・希少車や往年の名車といわれる絶版車が集まってきます。

このたびリニューアルオープンした「バイク王つくば絶版車館(旧バイク王谷和原インター店)」は、バイク王が取り扱う車輛の中から選りすぐりの絶版車を中心に販売するコンセプトショップです。

また、当店は認証工場としての認可を受けた大型の整備施設を備え、さまざまな絶版車の整備を手がけてきた国家資格取得の整備士が多数在籍しています。



店舗概要

2019.3 リニューアル
「バイク王つくば絶版車館」
在庫約120台、1990年代までに
生産された車輛を中心に販売

バイク王が販売する全てのバイクに保証体制をご用意しました!

リテール販売サービスにおいては、お客様がより気軽に、安心して中古バイクを購入いただけるよう、最長7年の「長期保証*1」や、バイクご購入後7日以内の返品が可能な「返品保証*2」をいち早く取り入れてきました。

今回、さらなるお客様のニーズに応えるため、当社が定期的に行っているアンケート調査*3で重要視されていた「アフターサービスの良さ」に着目し、拠点・人員・設備などの整備環境を全面的に見直しました。

これにより、絶版車をはじめとした部品調達が困難な車輛についても車輛保証の対象となり、バイク王の販売する全ての車輛において、ご購入後の保証体制を用意してお客様に提供することが可能となりました。

*1 保証料不要で最長7年間という長期にわたって、修理を保証するサービス(納車後3ヶ月の初期点検、6ヶ月ごとの定期点検を当社販売店にて実施することが条件となり、点検は有償となります。車両により保証期間は異なります)

*2 バイク購入後7日以内であれば、いつでも返品可能なサービス(車輛本体価格のみが対象となり、諸経費は含まれません)

*3 バイク処分者・購入者調査 2018(調査委託先:楽天リサーチ)



上半期に複合店へリニューアル・新規オープンしたその他の店舗



2018.12 リニューアル
「バイク王北九州店」

在庫約70台、売り場面積を拡大



2019.1 新規オープン
「バイク王厚木店」

在庫約30台、充実した整備専門のサービスピットを設置



2019.4 移転リニューアル
「バイク王上尾店」

在庫約150台、さいたま店と統合



2019.4 リニューアル
「バイク王市川店」

在庫約30台、車輛販売サービス開始

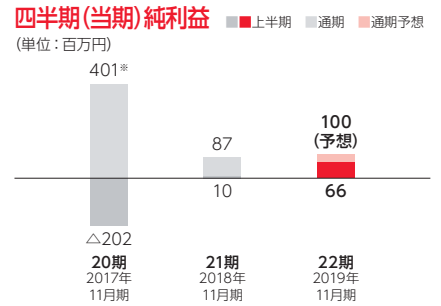
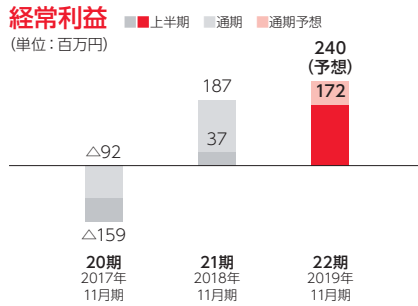
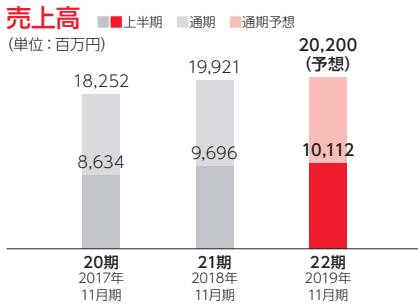
全国のバイク王で ランブレッタの 新車取り扱いを開始!



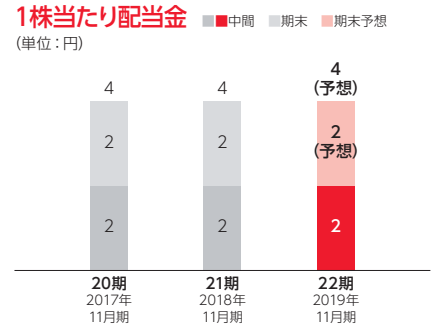
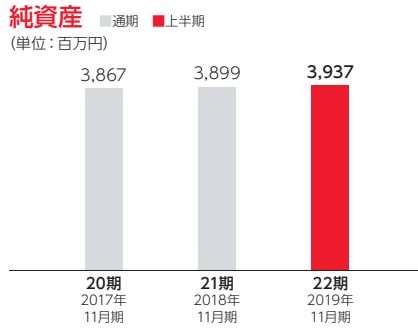
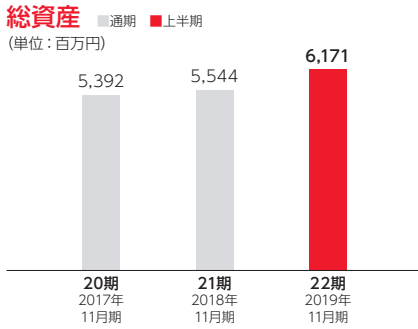
40年以上もの時を隔てて、現代によみがえった幻のヨーロッパ・スクーター「ランブレッタ」の新車取り扱いを2019年3月より開始しました。1990年代に生産終了しましたが、2017年にブランドが復活し、2018年から量産を開始しました。現在のランブレッタは、オリジナルのデザインを守りながら、現代的なセンスをミックスすることで、より個性豊かなスクーターに仕上がっています。日本国内には株式会社サイン・ハウスが正規輸入しており全国のバイク王でも販売しています。ランブレッタの小粋さをぜひ確かめてみてください。



決算ハイライト



*駐車場事業の譲渡にともなう特別利益が含まれております。



株主優待制度のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力高め長期的な視点で当社株式の保有をしていただくこと、また株主の皆様とともにバイクの魅力を共有することを目的に株主優待を実施しております。

上記に加え、この度、より多くの株主様のバイクライフを長期的にサポートすることを目的として当社株主優待制度を拡充いたしました。

保有株式数	優待内容
100株以上 (1単元)	① 当社がリテール販売するバイク(126cc以上)購入にご利用いただける「バイク1台につき1万円割引優待券」
	② バイク(126cc以上)購入時、パートナーズバック加入にご利用いただける「1万円割引優待券」ただし、②のみの使用は不可



ご利用可能な店舗や車種は、こちらから検索いただけます。

パートナーズバックの詳細は、こちらからご確認ください。

ウェブサイトのご案内



コーポレートサイト
<https://www.8190.co.jp/>
 企業情報や事業内容、IR情報など、ステークホルダーの皆様へ積極的に情報開示しています。



ブランドサイト
<https://www.8190.jp/>
 バイクのことならバイク王へ。バイクを探したい時や売りたい時など、まずはブランドサイトへアクセスください。



Bike Life Lab
<https://www.8190.jp/bikelifelab/>
 全てのライダーにおけるバイク情報サイト。最新&専門情報はもちろん、耳よりコラムやロード情報まで厳選ピックアップしています。

株主メモ

事業年度	12月1日から翌年11月30日まで	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都港区中市日鋼町1-1 0120-232-711(フリーダイヤル) 受付時間: 午前9時から午後5時まで(土日祝祭日を除く) https://www.tr.mufj.jp/daikou 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	事業年度末の翌日から3ヶ月以内	公告方法	電子公告により行う (当社コーポレートサイト: https://www.8190.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事情により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う
定時株主総会の基準日	11月30日		
剰余金の配当基準日			
	・期末配当 11月30日 ・中間配当 5月31日		
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		

バイクのことなら

BIKE 王

〒108-0022
 東京都港区海岸三丁目9番15号 LOOP-X(ループエックス)13階
 TEL 03-6803-8855(土日祝祭日を除く) 時間 午前10時から午後6時まで
 FAX 03-6803-8814

